

【 岐阜県学校生活協同組合 沿革 】

年 度	主 な 活 動	理 事 長	専／常務
1949(S24)年	・学校生協設立 (8.25)		
1960(S35)年	・再建総会を開き、定款・事業計画を決定し、 事業再開 (11.1) ・指定店 20 店 ・チラシによる通信供給で、事業再開	山田 高一	松野 長蔵
1961(S36)年	・供給高 3,500 万円 (自主 340／指定店 3,160)	山田 高一	松野 長蔵
1962(S37)年	・互助会からの融資限度額 500 万円決定	西惣宗右衛門	松野 長蔵
1963(S38)年	・全教職員の加入運動の展開 (組合員数 1,002 名) ・事務所を労働金庫に移転	西惣宗右衛門	松野 長蔵
1964(S39)年	・新加入 2,068 名 組合員 7,982 名(加入率 64%)	佐藤 房次	松野 長蔵
1965(S40)年	・第 3 次中期経営計画策定	佐藤 房次	松野 長蔵
1966(S41)年	・指定店 41 店に拡大 ・業務用自動車購入	佐藤 房次	松野 長蔵
1967(S42)年		大平 龍夫	松野 長蔵
1968(S43)年		大平 龍夫	松野 長蔵
1969(S44)年	・日本海上火災と損保団体契約 ・自動車保険取扱開始	大平 龍夫	松野 長蔵
1970(S45)年	・教弘保険の代理店契約を締結	大平 龍夫	松野 長蔵
1971(S46)年	・組合員 10,131 名 (加入率 72%) ・供給高 1 億円をこえる。	大平 龍夫	松野 長蔵
1972(S47)年		大平 龍夫	松野 長蔵
1973(S48)年	・供給高 2 億 7,300 万円 (前年比 155%の伸び)	長谷川甲子男	大平 龍夫
1974(S49)年	・自主供給 20.8%の伸長 ・「くらしと生協」全員配布 ・強化月間の設定	鈴木 正男	大平 龍夫
1975(S50)年	・全岐阜生活協同組合連合会結成参加	鈴木 正男	大平 龍夫
1976(S51)年	・台風 17 号被災組合員 702 名 見舞品を送る	鈴木 正男	大平 龍夫
1977(S52)年	・専務理事 大平龍夫氏死去 後任専務に 中田勇氏を選任	佐藤 信治	大平 龍夫 中田 勇
1978(S53)年		佐藤 信治	中田 勇
1979(S54)年	・電算化導入(株)電算システムに業務委託) ・互助会融資限度額 3,000 万円に引き上げ ・利用割戻 3%出資金振替	福井 信郎	中田 勇
1980(S55)年	・自主供給に積極的に取組み前年比 139%の伸び ・利用割戻 3%	福井 信郎	中田 勇
1981(S56)年		福井 信郎	中田 勇
1982(S57)年	・指定店供給大幅に落ち込む (総供給高 91%に低迷) ・出資金 5,000 万円超える	山田 専	中田 勇
1983(S58)年	・指定店供給の低迷続く	山田 専	中田 勇
1984(S59)年	・地区厚生委員会を定例化	井上 隆	長谷川甲子男

	<ul style="list-style-type: none"> ・総務・業務・財務委員会設置 ・再建 25 年記念セール ・ガソリン供給開始（カード利用） ・会館建設積立金はじめる 		
1985(S60)年	<ul style="list-style-type: none"> ・家具、電化、ブライダル関連事業はじまる ・地区展示会開始(7 会場) ・指定店協力会発足 ・出資金 1 億円を超える。 	井上 隆	長谷川甲子男
1986(S61)年	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員事務センター設立（口座振替による統合化した収納業務開始） ・千代田生命と損保団体契約 	井上 隆	長谷川甲子男
1987(S62)年	<ul style="list-style-type: none"> ・巡回供給開始（2 名配置） ・供給高 10 億円を超える。 	井上 隆	長谷川甲子男
1988(S63)年	<ul style="list-style-type: none"> ・会館建設用地取得 ・会館建設委員会を設置 	小畑 頼和	長谷川甲子男
1989(H1)年	<ul style="list-style-type: none"> ・学校生協会館竣工 ・再建 30 年記念式典実施 ・会館オープン記念フェア 	小畑 頼和	長谷川甲子男
1990(H2)年		深谷 政廣	長谷川甲子男
1991(H3)年	<ul style="list-style-type: none"> ・地区展示会「虹のフェア」4 会場で開催 ・出資金 2 億円を超える 	深谷 政廣	長谷川甲子男
1992(H 4)年	<ul style="list-style-type: none"> ・定款一部改正（理事定数改正・常務理事新設） ・朝日火災と損保団体契約 	深谷 政廣	長谷川甲子男 (常) 福井信郎
1993(H5)年	<ul style="list-style-type: none"> ・総合展示会「虹のフェア」中央会場で開催 ・富士火災と損保団体契約 ・アメリカンファミリーとガン保険団体契約 	井戸 孜	長谷川甲子男 (常) 福井信郎
1994(H6)年	<ul style="list-style-type: none"> ・総合展示会「虹のフェア」3 会場で開催 ・阪神淡路震災救援金 3,911,333 円 ・三井火災と損保団体契約 	井戸 孜	福井 信郎
1995(H7)年	<ul style="list-style-type: none"> ・組合員証カード化（DC/VISA と提携） ・総合展示会「虹のフェア」4 会場で開催 ・東京海上火災と損保団体契約 	藤田 豊	福井 信郎
1996(H8)年	<ul style="list-style-type: none"> ・システムを導入 ・総合展示会「虹のフェア」4 会場で開催 	藤田 豊	福井 信郎
1997(H9)年	<ul style="list-style-type: none"> ・利用サービス事業（生活総合対応型事業として自動車、住宅、パソコン関連事業の拡大） ・地区催事を見直し、5 会場で開催 ・遺伝子組換え食品表示義務化請願署名（10,590 筆） 	大谷 正義	福井 信郎 (常) 鈴木京二
1998(H10)年	<ul style="list-style-type: none"> ・カタログ・チラシ活用の見直し（配布・回収） ・地区催事「虹のフェア」3 会場で開催 ・抽選券付特別セール開始 ・工場見学&美術館見学バスツアー実施 	大谷 正義	福井 信郎 (常) 鈴木京二
1999(H11)年	<ul style="list-style-type: none"> ・再建 40 年（記念に職場にコーヒー配布） ・HP 開設（6 月） ・地区催事「虹のフェア」3 会場で開催 	竹中 美喜夫	福井 信郎 (常) 鈴木京二
2000(H12)年	<ul style="list-style-type: none"> ・システム全面改訂、FAX-OCR 導入 ・地区催事「虹のフェア」3 会場で開催 ・食品衛生法改正請願署名（8,327 筆） ・第 2 回厚生委員会実施（FAX-OCR 説明会） 	竹中 美喜夫	福井 信郎 (常) 鈴木京二

2001(H13)年	<ul style="list-style-type: none"> ・第13次中期経営計画策定 ・新システム本格稼働 ・事務局の学校訪問強化 ・地区催事「虹のフェア」東濃・飛騨会場で開催 ・定款改正・規約整備 	竹中 美喜夫	鈴木 京二 (常) 鈴木敏史
2002(H14)年	<ul style="list-style-type: none"> ・定款改定、諸規定・規約整備 ・組合員証兼DC=VISAカードのゴールド化 ・学校週5日制に伴い業務5日制 ・Webショッピング開設 ・モニター制度新設 ・地区催事「虹のフェア」東濃・飛騨会場で開催 	竹中 美喜夫	鈴木 京二 (常) 鈴木敏史
2003(H15)年	<ul style="list-style-type: none"> ・地区催事「虹のフェア」東濃・飛騨会場で開催 ・HPリニューアル(6月) 	竹中 美喜夫	鈴木 京二 (常) 鈴木敏史
2004(H16)年	<ul style="list-style-type: none"> ・第14次中期経営計画策定 ・総代会前に地区代表者会実施(理事・総代選挙) ・地区事業推進強化 ・『全員利用運動』強化 ・地区催事『飛騨虹のフェア』台風被害で中止 ・個人情報保護法にともなう方針、規定策定 	竹中 美喜夫	鈴木 敏史 (常) 太田裕夫
2005(H17)年	<ul style="list-style-type: none"> ・業務基幹システム更新 ・地区催事『飛騨虹のフェア』実施 ・岐阜県フレンドリー企業に参加 	竹中 美喜夫	鈴木 敏史 (常) 太田裕夫
2006(H18)年	<ul style="list-style-type: none"> ・事業課を統一・強化 ・地区催事『飛騨虹のフェア』(第22回)実施 ・『学校生協21世紀新ビジョン』論議 	竹中 美喜夫	鈴木 敏史 (常) 太田裕夫
2007(H19)年	<ul style="list-style-type: none"> ・第15次中期経営計画策定 ・生協法改正される ・中国製冷凍ギョウザ農薬混入事件発生 ・地区催事「飛騨虹のフェア」実施 	竹中 美喜夫	鈴木 敏史 (常) 太田裕夫
2008(H20)年	<ul style="list-style-type: none"> ・生協法改正に伴う定款規約等整備 ・厚生労働大臣表彰 ・コープ共済連に加入 ・配送センターを廃止(惣流通サービスに委託) ・地区催事「飛騨虹のフェア」実施 	竹中 美喜夫	太田 裕夫 (常) 堀 憲雄
2009(H21)年	<ul style="list-style-type: none"> ・『全員一品利用運動』利用率(18.2%)利用人数(3,135人)供給額(800万円余) ・供給額の減少により経常損失金を計上 ・学校生協型連帯として『ガッコープ事業連合』の立ち上げを決定(当面5件にて) 	村上 達也	太田 裕夫 (常) 堀 憲雄
2010(H22)年	<ul style="list-style-type: none"> ・第16次中期経営計画策定 ・3/11東日本大震災と福島原発事故(義援金約170万円) ・学校生協再建50周年 ・県職員給与大幅削減(ラスパイレス指数都道府県45位) ・『全員一品利用運動』利用率(20.3%) ・地区催事「飛騨虹のフェア」実施 	村上 達也	太田 裕夫 (常) 堀 憲雄
2011(H23)年	<ul style="list-style-type: none"> ・岐阜県ユニセフ協会(日本ユニセフ協会の協定地域組織)に団体加入する 	村上 達也	太田 裕夫 (常) 堀 憲雄

2012(H24)年	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災被災地支援として「ガッコープ」チラシ各月号で1口500円募金に取り組む ・地区催事「飛騨虹のフェア」実施 	岩佐 孝	堀 憲雄
2013(H25)年	<ul style="list-style-type: none"> ・第17次中期経営計画策定 ・学校生協会館改修を行う ・東京海上日動火災保険(株)での保険代理事業開始 ・地区催事「飛騨虹のフェア」実施 	岩佐 孝	堀 憲雄 (常)片桐 学
2014(H26)年	<ul style="list-style-type: none"> ・商品委員会の設置する ・第30回記念「虹のフェア」を飛騨地区にて開催する 	岩佐 孝	堀 憲雄 (常)片桐 学
2015(H27)年	<ul style="list-style-type: none"> ・学校生協再建55周年 ・指定店自動車整備工場会を設立する ・業務基幹システム更新 ・太陽光発電システムを会館に設置 ・地区催事「飛騨虹のフェア」実施 	堀 憲雄	片桐 学
2016(H28)年	<ul style="list-style-type: none"> ・第18次中期経営計画策定 ・マイナンバー制度開始 ・東日本大震災・熊本地震復興支援に取り組む ・地区催事「飛騨虹のフェア」実施 	堀 憲雄	片桐 学
2017(H29)年	<ul style="list-style-type: none"> ・岐阜県連MCA通信訓練の開始 ・岐阜県教委と東京海上日動火災保険(株)との学校安全に関する連携協定締結に一定の役割を果たす ・地区催事「飛騨虹のフェア」実施 	村上 達也	片桐 学
2018(H30)年	<ul style="list-style-type: none"> ・JPなど物流コスト等の高騰 ・日生協健保解散(3月末) ・地区催事「飛騨虹のフェア」実施 	村上 達也	片桐 学
2019(H31)年 2019(R 1)年	<ul style="list-style-type: none"> ・【平成】より【令和】に元号が変更(5月1日) ・第19次中期経営計画策定 ・消費税(軽減税率)8%⇒10%に増税 ・日本事務機にて新業務基幹システム導入 ・日生協健保解散に伴い政管健保に移行 ・地区催事「飛騨虹のフェア」実施 	村上 達也	片桐 学
2020(R 2)年	<ul style="list-style-type: none"> ・学校生協再建60周年(11月1日) ・民法大改正に伴う定型約款等の整備実施 ・新型コロナウイルスが世界中に蔓延。 (全国に緊急事態宣言発令) ・東京オリンピック開催延期 ・新型コロナウイルスの影響で地区催事「飛騨虹のフェア」等、様々な会議、催事が中止 	村上 達也	片桐 学